

イノシシへの正しい^{たいしょほう}対処法



■ イノシシに出会わないためには？

イノシシは本来、^{おくびょう}臆病でおとなしい動物です。普通、イノシシが人に出会っても、イノシシの方から逃げるのであわてる必要はありませんが、そもそも出会わないようにするためにも、いくつか対処法があります！

対処法とは？

- ①カバンに鈴を付ける（音）
- ②夜などに外出するときは^{かいちゅうでんとう}懐中電灯などで知らせる（光）
- ③みんなで話しながら歩く（声）

など、**音・光・声**を使って、あらかじめイノシシに**人の存在を知らせる**工夫が効果的です！

■ イノシシに出会ってしまったら？

イノシシが^{こうふん}興奮していたり、母イノシシが赤ちゃんを産んだあとなどは^{こうげきてき}攻撃的になりますので、近い^{きょり}距離で突然出会った場合には注意が必要です。

^{しこ}事故を防ぐために、**イノシシと出会った場合は次のことに注意してください。**

- 落ち着いてゆっくり行動しましょう！
- 静かにその場を^{はな}離れるようにしましょう！
- 急に走り出してイノシシを^{こうふん}興奮させないようにしましょう！
- イノシシが^{こうふん}興奮している場合は、後ろを向くと^{おそ}襲ってくることもあるので、なるべく背中をみせないよう、ゆっくりと後ろにさがりましょう！

⚠ **こんな場合は、もっと注意してください！**

- たてがみを^{さかた}逆立てて、「シュー、カッカッカッ、クチャクチャクチャ」という音をイノシシから聞こえたら、^{こうげき}攻撃する前のキケンな音なので、注意する必要があります。

⚠ **ぜったいに、^{こうげき}攻撃したり、^{おど}脅かしたりしてはいけません！**

- ^{ぼう}棒を振り上げたり、^い石を投げたりするのはぜったい止めましょう！イノシシが怒って向かってくることもあります。

⚠ **犬をつれているときはキケンです！**

イノシシは、犬と飼い主を^{てき ほんだん}敵と判断し、^{こうげき}攻撃してくる可能性があります。

- イノシシの多い地域や、山に近い草むらで犬の散歩をするときは、十分に注意してください。
- 特に、川やため池など、堤防^{ていぼう}沿いは、イノシシが草むらに^{かく}隠れていることがありますので注意してください。
- 犬と散歩する時は、しっかりとリードを持って散歩をしましょう。リードを使用せずに散歩した場合、草むらに隠れていたイノシシを犬が追い出す可能性があります。その時、イノシシがビックリして人を襲^{おそ}うことがあります。



⚠ **イノシシの子を見かけても、ぜったいに近づいてはいけません！**

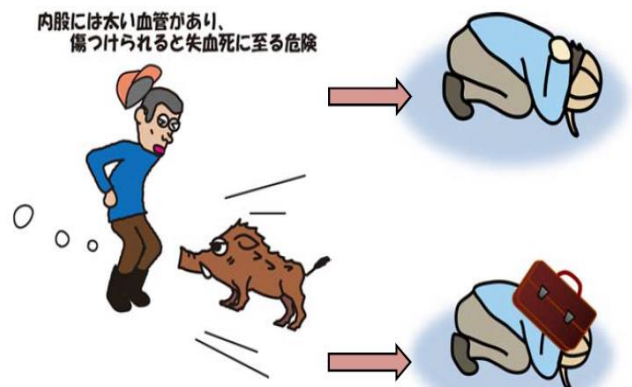


- イノシシの子を見かけても、近くに母イノシシがいる可能性が高いので、近づいたり追いかけたりしてはいけません。
- また、かわいいからと言って、食べ物をあげないでください。人への警戒^{けいかい}心がなくなり、人間から食べ物をもらえるものと学習してしまいます。
- 田んぼや畑^{こうさく}を耕作せずに^{ほうち}放置したり、収穫^{しゅうかく}後の農作物^{のうさくもつ}を放置すると、イノシシの餌付け^{えづけ}につながり、人間が住む地域に近づく原因となります。

■ **どうしてもイノシシの接近を避けられない場合や命の危険を感じたら？**

- はじめにも話しましたが、本来イノシシは臆病^{おくびょう}でおとなしい動物です。そのため、イノシシが逃げやすいように道を譲^{ゆず}るなど、冷静に対応しましょう。ポイントは静かに後ろにさがり、イノシシから見えない場所や、イノシシが簡単に登れない場所に逃げることです。

- 万が一、イノシシが向かってきた場合イノシシの口元は、人の内股^{うちまた}（太もも）の高さになります。内股^{うちまた}（太もも）には、太い血管^{けっかん}があり、イノシシの鋭いキバ^{すど}で突き上げられると失血死^{しっけつし}に至る危険^{きけん}があるので、右図のとおり、体をかがめ、足を閉じて自分の内股^{うちまた}（太もも）を守りましょう。



※カバンを使った防御姿勢

ほかくよう イノシシ捕獲用のわなに注意してください！

- ほかくよう 捕獲用のわなの近くには、次の標識^{ひょうしき}や看板^{かんばん}があります。見つけたら、危ないの
でぜったいに近づかないようにしてください。

① 標識



② 看板



- ほかくよう イノシシ捕獲用のわなには2種類^{しゅるい}のわながあります。

1. くくりわな

イノシシがとおる道に、ワイヤーロープと輪と板などでできた「くくりわな（左下図）」によって、イノシシの足などをくくり、つかまえます。

設置後の右下図のとおり、仕掛けられた「くくりわな」が落ち葉に隠れて見えないことがあります。標識^{ひょうしき}を見つけたら、注意が必要です。

【設置前の猟具の状態】



【設置後の猟具の状態】



【イノシシをつかまえた^{じょうたい}状態】



※ イノシシがわなを踏むと（右上図）、強い力でイノシシの足等をくくります。

⚠ **注意してください！**

イノシシがつかまっているのを発見しても、近寄ってはいけません。

イノシシの足がワイヤーから外れたり、ワイヤーが切れて襲^{おそ}ってくる場合があります。ぜったいに近づかないようにしてください。

2. 箱わな

えさをまいて、イノシシをオリの中にさそい入れ、閉じ込めてつかまえます。

オリの中にイノシシ等が入っていないなくても、人が近づくと扉^{とびら}が閉じて挟^{はさ}まれたり、閉じ込められることがあります。ぜったいに近づかないようにしてください。



○ お問い合わせ先

犬山市役所 産業課 Tel:0568-44-0341 Fax:0568-44-0367

メールでのお問い合わせはこちら 040900@city.inuyama.lg.jp